



VITREORETINAL MICRO INSTRUMENTS



# VITREORETINAL MICRO INSTRUMENTS

## INDEX

### ..... 25Gインストルメンツ .....

鉗子

01

剪刀・フック

02

カニューラシステム

03

### ..... 23Gインストルメンツ .....

鉗子

04

剪刀・フック

05

カニューラシステム

06-07

カニューラ

08

### ..... 23/25Gアクセサリ .....

アクセサリ

09

### ..... 20Gインストルメンツ .....

鉗子

10-11

剪刀

12

フック

13

カニューラ

14

### ..... 関連器具 .....

強膜圧迫子

15

### ..... 器具洗浄器 .....

スワール器具洗浄キット

16-17



**VRS-1850** 内藤氏ILM鉗子 2.0mm 25G ショートシャフト



ILMの除去を目的として開発されました。精巧に加工されたピック付きのチップは視認性に優れ、ILMの立ち上げから把持、剥離、除去に至る一連の操作をスムーズに行うことができます。



**VRS-1831** オフセットグリップ鉗子 0.9mm 25G ショートシャフト



アングルのチップ先端でILMの把持や処理を行います。チップは視認性に優れ安全に操作を行うことができます。



**VRS-1832** マイクロピック鉗子 1.5mm 25G ショートシャフト



ファインなチップ先端に極小のプラットホームが付いています。ERMやILMのマニピュレーションに適しています。



**VRS-1830** マイクロピック鉗子 45° 1.5mm 25G ショートシャフト



チップ先端のピックで膜のマニピュレーションを行い、プラットホーム部分でERMの把持や引き離す操作を行います。



**VRS-1837** マイクロエンドグリップ鉗子 1.25mm 25G ショートシャフト



ファインなチップに極小のプラットホームが付いています。前方に突起したチップは視認性に優れ、ILMをしっかり和把持します。



**VRS-1838** 大澤氏ファイングリップ鉗子 1.25mm サンドブラステッド 25G ショートシャフト



薄い内境界膜の剥離作業が安定して行えるよう、チップ先端のプラットホーム部分を大きく加工しました。



**VRS-1820** マイクロ鉗子 1.5mm 25G ショートシャフト



チップ内側には把持力を増すための小さな溝が刻まれています。厚い線維状の膜を引き離す操作に適しています。



**VRT-1834** マイクロピック鉗子 1.72mm サンドブラステッド 25G 強化シャフト



チップ全体にサンドブラステッド加工を施し把持力を高めました。ERMやILMのマニピュレーションに適しています。



※この製品は剛性を高めるため、シャフトの根元部分を20Gに加工しています。  
強化シャフトはEYE TECHNOLOGY社25G器具の全ての鉗子と剪刀に対応可能です。



- **VRS-1812** マイクロ剪刀 カーブ 1.25mm 25G ショートシャフト
- VRS-1813** マイクロ剪刀 カーブ 2.50mm 25G ショートシャフト



刃は眼球の曲面に沿って自然に操作できるよう湾曲に加工されています。網膜表面から膜を切開・分離する操作に適しています。



**VRS-1811** マイクロ剪刀 ストレート 1.25mm 25G ショートシャフト



網膜周辺の膜の処理に適しています。



**VRS-1814** マイクロ垂直剪刀 45° 0.5mm 25G ショートシャフト



刃は細くシャープに加工されているため、脈絡膜などの網膜下の組織に対する損傷を避けながら切開することができます。



- **VRS-2090A** 岡野内氏メンブレンフック 90° 25G ショートシャフト
- VRS-2090** 岡野内氏メンブレンフック 90° サンドブラステッド 25G ショートシャフト



細長く緩やかに湾曲したチップで安全に内境界膜や増殖膜の剥離操作を行うことができます。



**VRS-2089** 栗山氏硝子体ピック サンドブラステッド 25G ショートシャフト



チップ先端は網膜面に沿うような形状で安全に操作が行えます。後部硝子体剥離にも使用できます。



**G-37012** ストレートニードル 25G



※ハンドピースについてはP14をご覧ください。



**G-33053** ストレートカニューラ 25G



※ハンドピースについてはP14をご覧ください。





PAT. P 2006-152946

**8-640-10**  
内藤氏ステップカニューラ 25G TYPEII



**50-0106**  
クロージャーバルブ イエロー



クロージャーバルブが装着できるように改良された製品です。



PAT. P 2006-152946

**8-640**  
内藤氏ステップカニューラ 25G



**8-642**  
DKカニューラプラグ 25G



各4本収納できます。

**6-138**  
ステップカニューラ/カニューラプラグ用滅菌ケース



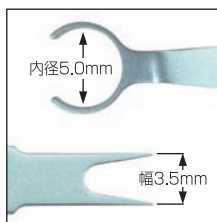
**8-641-6** インフュージョンカニューラ 4.5mm 25G TYPEII



**6-190** カニューラインサーター 25G 8-640用



● **2-2-832** カニューラプラグ鑷子 23/25G用  
**2-2-832-1** カニューラプラグ鑷子 23/25G用 クロスアクション



**9-513-3** 眼球固定リング5mm 1/4オープン 3.5mm カリパー付



※画像は収納例です。

**T7003-2** カニューラシステム用滅菌トレー 23/25G用



**VR-1531** オフセットグリップ鉗子 0.9mm 23G

アングルのチップ先端でILMの把持や処理を行います。チップは視認性に優れ安全に操作を行うことができます。

**VR-1532** 日下氏ILM鉗子 サンドブラステッド 23G

細長く緩やかに湾曲したチップが、しっかりと大きく組織を把持します。内境界膜だけでなく増殖膜剥離にも適しています。

**VR-1550** 内藤氏ILM鉗子 2.2mm/0.7mmピック 23G

ILMの除去を目的として開発されました。精巧に加工されたピック付きのチップは視認性に優れ、ILMの立ち上げから把持、剥離、除去に至る一連の操作をスムーズに行うことができます。

**VR-1530** マイクロピック鉗子 45° 2.8mm 23G

チップ先端のピックで膜のマニピュレーションを行い、プラットホーム部分でERMの把持や引き離す操作を行います。

**VR-1556** デリケートエンドグリップ鉗子 2.75mm 23G カーブチップ

VR-1553 デリケートエンドグリップ鉗子のチップ先端の片側を丸く加工し、眼底の曲面に沿って安全にILMの剥離操作が行えるようにしました。

**VR-1553** デリケートエンドグリップ鉗子 2.75mm 23G

チップ先端についたプラットホーム部分で、ILMの剥離操作を行います。

**VR-1537** マイクロエンドグリップ鉗子 3.0mm 23G

ファインなチップ先端に極小のプラットフォームが付いています。前方に突起したチップは視認性に優れ、ILMをしっかりと把持します。

**VR-1520** マイクロ口鉗子 3.0mm 23G

チップ内側には把持力を増すための小さな溝が刻まれています。厚い線維状の膜を引き離す操作に適しています。



- VR-1512 マイクロ剪刀 カーブ 1.25mm 23G
- VR-1513 マイクロ剪刀 カーブ 2.25mm 23G



刃は眼球の曲面に沿って自然に操作できるよう湾曲に加工されています。網膜表面から膜を切開・分離する操作に適しています。



- VR-1511 マイクロ剪刀 ストレート 3.0mm 23G



網膜周辺の膜の処理に適しています。



- VR-1514 マイクロ垂直剪刀 45° 0.6mm 23G



刃は細くシャープに加工されているため、脈絡膜などの網膜下の組織に対する損傷を避けながら切開することができます。



- G-36539 ハイマン氏垂直剪刀 23G

**Geuder®**

極小切開硝子体手術に対応した最新の垂直剪刀です。23Gカニューラを介することで受ける機能的な制約を、デザインの見直しと高度な加工技術により解消しました。刃の根元をくびらせ、垂直に立ち上がった部位を大きく刃に加工して視認性と操作性を高めました。



- VR-1589 栗山氏硝子体ピック サンドブラステッド 23G



先端部は網膜面に沿うような形状で安全に操作が行えます。後部硝子体剥離にも使用できます。



- VR-1590 岡野内氏メンブレンフック 90° 23G



細長く緩やかに湾曲したチップで安全に内境界膜や増殖膜の剥離操作を行うことができます。



PAT. P 2006-152946

**8-640-2**  
ステップカニューラ 23G



**8-642-1**  
DKカニューラプラグ 23G



各4本収納できます。

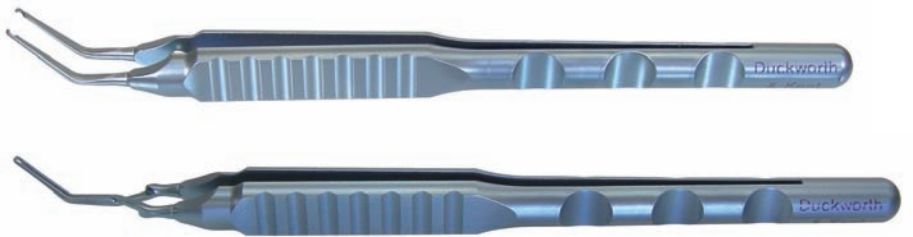
**6-138**  
ステップカニューラ/カニューラプラグ用滅菌ケース



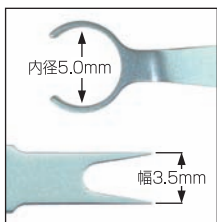
**8-641-4** インフュージョンカニューラ 4.5mm 23G TYPEII



**6-190-1** カニューラインサーター 23G 8-640-2用



**2-2-832** カニューラプラグ鑷子 23/25G用  
**2-2-832-1** カニューラプラグ鑷子 23/25G用 クロスアクション



**9-513-3** 眼球固定リング5mm 1/4オープン 3.5mm カリパー付



※画像は収納例です。

**T7003-2** カニューラシステム用滅菌トレー 23/25G用





50-0109 カニューラ 23G



50-0106 クロージャーバルブ イエロー



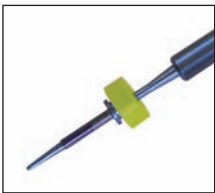
50-0109 カニューラ 23G



50-0112 カニューラプラグ 23G



50-0114 インフュージョンカニューラ 6.0mm 23G



50-0103 カニューラインサーター 23G



50-0102 カニューラプラグ鑷子 23G



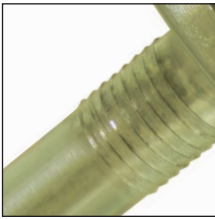
50-0105 プレッシャープレート 7.0mm



\*画像は収納例です。

50-0111 カニューラシステム用滅菌トレー





8-640-7 西村氏リユーズブルカニューラ 23G 8-641-7用



カニューラ外側に施した波形の凹凸加工により眼球にしっかりと固定されます。カニューラに設けられたつばが強膜に密着し、インフュージョンカニューラの傾きを防ぎ安定した状態を保ちます。



8-641-7 西村氏インフュージョンカニューラ 23G 8-640-7用



ネジ式で結合するため安全で安定した灌流が行えます。  
 ※ インフュージョンカニューラをリユーズブルカニューラに取り付ける際は、あらかじめシリコンチューブを反時計方向に回しておいてください。



8-640-6 西村氏リユーズブルカニューラ 23G



カニューラ外側に施した波形の凹凸加工により眼球にしっかりと固定されます。カニューラに設けられたつばが強膜に密着し、安全に器具の出し入れが行えます。



8-643-2 倉員氏インフュージョンカニューラ 23G



カニューラ外側に施した3本の凹凸のラインにより眼球にしっかりと固定されます。カニューラに設けられた直径3mmのつばが強膜に密着し、カニューラの傾きを防ぎ安定した状態を保ちます。インフュージョン用のシリコンチューブをカニューラに直接接続するため、十分な灌流量が確保できます。



8-641-8 木村氏インフュージョンカニューラ 7.0mm 23G



液空気置換の際、空気が直接後極部に当たらないよう、ポートを側面2箇所にて設けました。



G-37011 ストレートニードル 23G



※ハンドピースについてはP14をご覧ください。



G-33054 ストレートカニューラ 23G



※ハンドピースについてはP14をご覧ください。





#### 8-649 高野氏マジックスリーブ 23/25G



高野氏マジックスリーブは、小切開硝子体手術の際、ツーステップで行う23Gまたは25Gのカニューラの設置プロセスを簡略化するため、ディスプレイ用注射針をMVRブレードとトロカールの代わりとして使用し、カニューラの設置をワンステップで行うことができるように考えられたユニークな製品です。

##### 【使用方法】

注射筒に取り付けたディスプレイ用注射針（使用するカニューラと同サイズ）に、高野氏マジックスリーブを被せ、次いでカニューラを取り付けて固定します。この状態で針先をベベルダウンで斜めに刺入し、カニューラを挿入、設置します。\*8-643-2には使用できません。（P8参照）



#### ● 8-640-8 木村氏20G-25G変換カニューラ 8-640-9 木村氏20G-23G変換カニューラ



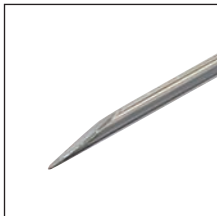
シリコンオイルを注入・除去する際に作成した20Gのポートを利用して、小切開硝子体カッター等を使用できるようにするためのゲージ変換カニューラです。カニューラの外径は20Gで内径は23Gまたは25Gの器具にフィットするようにデザインされています。



#### 6-635-4 西村氏カニューラマニピュレーター/強膜圧迫子 23/25G



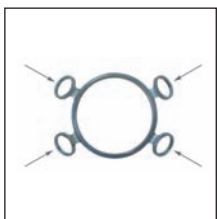
眼球圧迫子の片側にカニューラ操作用の突起が設けられています。カニューラの向きを容易に変えることができるので安全に周辺硝子体の切除が行えます。



#### VR-2101 大澤氏カニューラリムーバー 23/25G



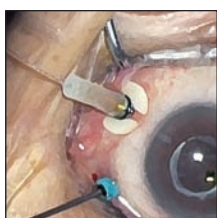
23/25Gの硝子体手術に使用したカニューラを抜去する際のガイドとして使用します。カニューラにリムーバーを挿入しカニューラを抜去します。リムーバーが創口を塞ぐことで硝子体の嵌頓が軽減し、低眼圧を防止することができます。



#### 6-590 太田氏無縫合レンズリング



小切開硝子体手術時のカニューラを利用して眼球に固定する縫合不要のレンズリングです。レンズリングに設けたホールと3ヶ所に設置するカニューラを合致させることで縫合が不要になり、出血の予防や良好な術野の確保につながります。



#### MET-002 大澤氏アジャスタブルプレート 5.0mm



ファイバーケーブルの重みでカニューラが傾き、眼内照明のファイバー先端が観察視野に入ってしまうような時、アジャスタブルプレートをカニューラと結膜の間に差し込むことで、カニューラの傾きを直し、ファイバー先端を垂直に保つことができます。テーバーに加工されたアジャスタブルプレートを回転させ、照射の向きを変えることも可能です。



**VR-1031** オフセットグリップ鉗子 1.5mm 20G



アングルのチップ先端でILMの把持や処理を行います。チップは視認性に優れ、安全に操作を行うことができます。



**VR-1037** マイクロエンドグリップ鉗子 3.5mm 20G



ファインなチップ先端にプラットホームが付いています。前方に突起したチップは視認性に優れ、安全にILM処理が行えます。



- **VR-1016** マイクロエンドグリップ鉗子 ファイン 3.5mm 20G
- **VR-1316** マイクロエンドグリップ鉗子 ファイン 3.5mm チタンチップ 20G



ファインなチップ先端で薄い膜の把持や処理を行います。特にILMの除去や網膜上膜の把持に適しています。



**VR-1053** デリケートエンドグリップ鉗子 3.5mm 20G



チップは先端に向かってくびれたデザインで視認性に優れ、特に網膜剥離を伴う症例に適しています。



- **VR-1050** 内藤氏ILM鉗子 3.3mm/0.7mmピック 20G
- **VR-1350** 内藤氏ILM鉗子 3.3mm/0.7mmピック チタンチップ 20G



ILMの除去を目的として開発されました。精巧に加工されたピック付きのチップは視認性に優れ、ILMの立ち上げから把持、剥離、除去に至る一連の操作をスムーズに行うことができます。



**VR-1038** ドックノ氏マイクログリップ鉗子 60° 3.5mm 20G



長いチップの先端に極小のピックが付いています。小さな網膜切開部からの挿入も容易で、周辺の組織に障害を与えずに網膜下の膜をしっかりと把持することができます。特にMacular puckerの症例で膜を把持したり引き離す操作に適しています。



- **VR-1051** 内藤氏サプレチナル鉗子 45° 4.5mm 20G
- **VR-1051S** 内藤氏サプレチナル鉗子 45° 3.0mm 20G



長く繊細なチップにより、網膜下組織に容易にアプローチすることができます。周辺の組織に障害を与えずに膜を把持することができます。





VR-1033 日下氏ILM鉗子 2.6mm サンドブラステッド 20G



網膜上膜、内境界膜を幅広く把持するので、安全で効率の良い膜処理ができます。



● VR-1019 マイクロピック鉗子 45° 4.0mm 20G  
VR-1319 マイクロピック鉗子 45° 4.0mm チタンチップ 20G



チップ先端のピックで膜のマニピュレーションを行い、プラットホーム部分でERMの把持や引き離す操作を行います。



● VR-1018 マイクロ鉗子 45° 2.0mm 20G  
VR-1318 マイクロ鉗子 45° 2.0mm チタンチップ 20G



視認性に優れたアングルのチップは網膜に対して平行にアプローチします。安全に網膜組織の処理が行えます。



VR-1022 ピック鉗子 1.65mm 20G



微細なチップ先端で増殖膜のピーリングや把持を行います。



VR-1030 エンドグリップ鉗子 1.75mm 20G



チップ内側をタングステンカーバイドでコーティングし把持力を高めました。微細な組織を確実に把持します。



VR-1017 マイクロサイドグリップ鉗子 2.0mm/0.7mm 20G



薄く扁平に仕上げられたチップで、網膜周辺部の膜の把持や引き離す操作を行います。



● VR-1020 マイクロ鉗子 4.0mm 20G  
VR-1320 マイクロ鉗子 4.0mm チタンチップ 20G



チップ内側には把持力を増すための小さな溝が刻まれています。厚い線維状の膜を引き離す操作に適しています。



VR-1021 マイクロ異物鉗子 20G



ハンドルを緩めると3本のアームが閉じるリバースアクションの鉗子です。異物をしっかりと把持します。



- VR-1012 マイクロ剪刀 カーブ 3.0mm 20G
- VR-1712 マイクロ剪刀 カーブ 2.25mm 20/23G



刃は眼球の曲面に沿って自然に操作できるように湾曲に加工されています。網膜表面から膜を切開・分離する操作に適しています。



- VR-1013 マイクロ水平剪刀 45° 2.0mm 20G
- VR-1024 マイクロ水平剪刀 55° 2.0mm 20G



刃は網膜に対して平行にアプローチします。網膜表面に付着した膜の処理や網膜表面から膜を切開・分離する操作に適しています。



- G-36556 内藤氏眼内剪刀 3.5mm 20/22G



細く湾曲した刃により網膜面に沿ってスムーズに増殖膜を切離することができます。黄斑上膜PVR(増殖性硝子体網膜症)などの症例においても、刃全体が薄く繊細にできているため、刃先を増殖膜と網膜のすきまに滑り込ませスパークルとして使用することができます。さらに刃先を閉じピック状になった先端で硬固な増殖膜を引き離す操作が行えます。また、サブリチナル剪刀としても使用可能で、B.R.V.O.の動静脈交叉部の処置にも適しています。シャフト先端は22G(0.7mm)にテーパ加工され、器具の挿入がスムーズに行えます。



- VR-1011 マイクロ剪刀 ストレート 3.0mm 20G



網膜周辺の膜の処理に適しています。



- VR-1008 池田氏マイクロ垂直剪刀 60° 20G



従来の剪刀よりも刃先が細いので、増殖膜の下に挿入しやすく、膜分割が容易に行えます。



- VR-1010 マイクロ垂直剪刀 90° 1.90mm 20G
- VR-1014 マイクロ垂直剪刀 45° 1.75mm 20G
- VR-1025 マイクロ垂直剪刀 60° 1.90mm 20G
- VR-1026 マイクロ垂直剪刀 メンブレンチップ付 45° 2.0mm 20G



刃は細くシャープに加工されているため、脈絡膜などの網膜下の組織に対する損傷を避けながら切開することができます。



- VR-1215S マイクロ垂直剪刀 45° 1.75mm 20G



網膜側の刃の面が弧状になっているため、組織を逃がさず確実に切開することができます。



G-37547 木村氏ハイアロイドセパレーター 120° 2.0mm 20G

Geuder®

チップ先端はトライアングル状で極薄の刃はベベルダウンに加工されているため、網膜表面にダメージを与えることなく安全に後部硝子体剥離を進めることができます。増殖糖尿病網膜症や増殖硝子体網膜症などの膜処理にも適したデザインです。チップ全体に反射防止のコーティングが施されています。



VR-2086 ILMピック サンドブラステッド 20G

  
Eye Technology

チップ先端の小さなピックでILMの立ち上げや剥離などの微細な操作を行います。



VR-2087 メンブレンピック 1.5mm サンドブラステッド 20G

  
Eye Technology

後部硝子体膜剥離やILMの立ち上げ、除去などの膜処理に適したデザインです。



VR-2088 栗山氏硝子体ピック サンドブラステッド 20/25G

  
Eye Technology

先端10mm部分が25Gと細く加工されているため、繊細な操作が可能です。後部硝子体剥離にも使用できます。



VR-2092 メンブレンスパーテル 45° 4.0mm 20G

  
Eye Technology

先端は薄く扁平で鈍に仕上げられています。網膜から増殖膜を鈍的に分離・分層する際に使用します。



VR-2093 メンブレンスパーテルナイフ 45° 5.0mm 20G

  
Eye Technology

先端は薄く扁平でシャープに仕上げられています。網膜から増殖膜を分離・切断する際に使用します。



VR-2095 メンブレンノブ 45° 2.0mm 20G

  
Eye Technology

丸く滑らかに加工された先端部で剥離した網膜を傷つけずに処理します。小さな出血点を直接圧迫する操作にも適しています。



- 8-050 強膜プラグ 20G ブルー
- 8-051 強膜プラグ 19G ゴールド
- 8-052 強膜プラグ 18G パープル

  
Duckworth & Kent Ltd.


G-37610 強膜プラグ収納ブロック 4本用

Geuder®



- G-33420 インフュージョンカニューラ 4.0mm 20G
- G-33425 インフュージョンカニューラ 5.0mm 20G
- G-33430 インフュージョンカニューラ 6.0mm 20G
- G-33433 インフュージョンカニューラ 7.0mm 20G

Geuder®



- G-37614 インフュージョンカニューラ セルフクリーニング 4.0mm 20G
- G-37616 インフュージョンカニューラ セルフクリーニング 6.0mm 20G

Geuder®

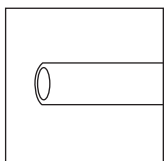
縫着不要で強膜に固定することができます。



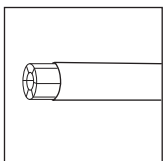
- 8-615-3 ラッサム氏インフュージョンカニューラ 6.0mm 20G
- 8-615-4 ラッサム氏インフュージョンカニューラ 4.2mm 20G

 Duckworth & Kent Ltd.

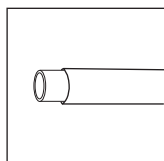
チップに設けられたらせん状の突起により強膜に固定されるので縫着の必要がありません。ディスクに刻まれた印によりベベル面の確認ができます。



G-37010



G-37020

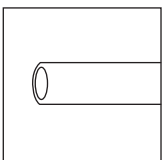


G-37035

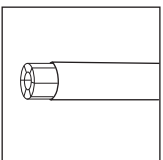


- G-37010 ストレートニードル 20G
- G-37020 シリコンブラッシュニードル 20G
- G-37035 シリコンチップニードル 20G

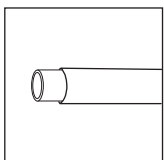
Geuder®



G-33050



G-33075

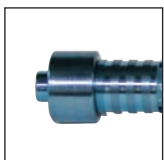


G-33075/S



- G-33050 ストレートカニューラ 20G
- G-33075 シリコンブラッシュカニューラ 20G
- G-33075/S シリコンチップカニューラ 20G

Geuder®



20-0130

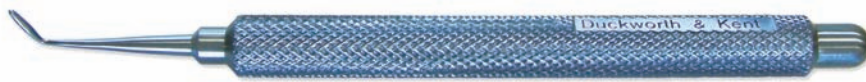


20-0140



- 20-0130 バックフラッシュハンドピース カニューラ用
- 20-0131 バックフラッシュハンドピース カニューラ用 アスピレーションチューブ付
- 20-0140 バックフラッシュハンドピース ニードル用
- 20-0141 バックフラッシュハンドピース ニードル用 アスピレーションチューブ付
- 20-0101-1 シリコンチェンバー 20-0130/20-0140用
- 20-0102-1 シリコンチェンバー 20-0131/20-0141用
- 20-0131-1 アスピレーションチューブ コネクター付 20-0131/20-0141用

 Eye Technology



6-615 塚原氏強膜圧迫子 鏡面仕上

Duckworth &amp; Kent Ltd.

小切開硝子体手術の際、周辺部位の圧迫や強膜創修復に用いるために考案された強膜圧迫子です。操作性と組織への影響を考慮し、圧迫部は長さ6mm、最太部1.2mmの小型の紡錘形で、先端を丸め全体に鏡面加工を施しています。その結果、狭い結膜嚢に安全に滑り込ませて圧迫したり、結膜下で圧迫する場合にも結膜下への挿入が容易で、テノン嚢による抵抗も少なく操作することができます。剥離網膜を圧迫しながら光凝固を行う際にも、神経網膜と色素上皮が密着しやすい等の利点があります。



6-635-5 強膜圧迫子 成人／未熟児用

Duckworth &amp; Kent Ltd.

成人と未熟児に対応したサイズの異なる鉤を備えた製品です。鉤の表面は滑りにくく結膜を傷つけない仕上げとなっています。



6-635-3 小浦氏強膜圧迫子

Duckworth &amp; Kent Ltd.

ハンドル両端に角度の異なる圧迫鉤を配置し、眼球全体へのアプローチを容易にしました。片側の圧迫鉤には溝が刻まれ結膜上で操作する際の滑りを防止しています。結膜切開をしない小切開硝子体手術にも有用です。



G-32037 クレイジグ氏強膜圧迫子

Geuder®



9-544 上松・古賀氏硝子体内注射ガイド PAT. P 2005-316218

Duckworth &amp; Kent Ltd.

硝子体内注射を安全・確実に行うための注射ガイドです。眼球固定リングに取り付けられた注射ガイドにより刺入部の位置計測が不要で、針の角度や深度を常に一定に保つことができます。そのため網膜や水晶体に損傷を与えることなく薬剤を網膜付近に到達させることができます。また、針を挿入したまま房水除去ができるなどの利点があります。

**【使用に際しての注意点】**

●十分に開眼すること。 ●角膜を中心に輪部全周にしっかりと注射ガイドを固定すること。 ●角膜径が小さい場合には、注射ガイドと輪部とが等距離になるように固定すること。ただし、輪部から離れすぎているものは鋸状縁付近の網膜を損傷する可能性があるため、その場合は使用しないか、注射ガイドを少し輪部寄りに固定し直すこと。 ●針先(27G)は角膜頂点よりおよそ18mmの位置にあるため、眼軸長が21mm以下の場合には使用しないこと。 ●27G鋭針を使用(26Gも可)すること。鈍針は術後リークの原因となる。 ●抜去時は注射ガイドで眼球を圧迫しないこと。無硝子体眼や硝子体液化眼では薬剤は黄斑部に到達しやすいが、有硝子体眼では硝子体によって挿入側に薬剤が偏る場合がある。



SP-8018  
VSLリング用開眼器 14mm



9-578-8  
DK VSLリング用開眼器 14mm



HOYA社(販売元)のVSLリングを固定するために開発された専用の開眼器です。開眼部の左右2箇所にはバンドを掛けるための溝が刻まれています。そのためバンドは常に良好な位置を保ちVSLリングを固定します。



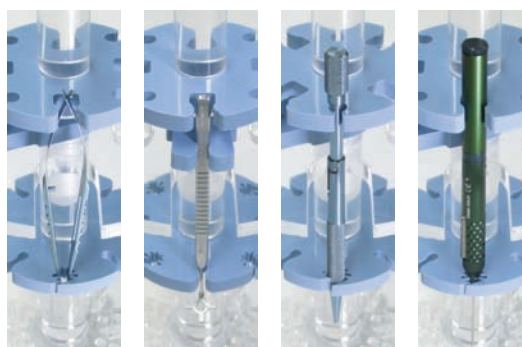
G-33439 強膜プラグ鑷子



G-33205 古賀氏経結膜下球後麻醉針 24G



経結膜球後麻酔(テノン嚢下麻酔)時に使用します。口径の大きな麻酔薬注入用ポートが側面3箇所にあるため、挿入もスムーズでストレスなく麻酔薬やトリアムシロンの注入が行えます。



ブルーのシリコンディスクはそれぞれ360°回転します。洗浄する器具の形状に合わせてスロットを選択して下さい。

MET-1001 スワール マイクロ手術器具洗浄器 スワール電解洗浄水100セット  
MET-1000 スワール マイクロ手術器具洗浄器 スワール洗浄剤セット



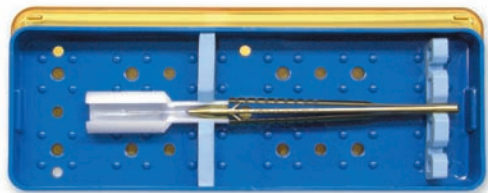
硝子体手術器具や手洗いが困難なデリケートな手術器具に付着した、タンパク質や血液などの汚れを、効果的に分解・除去するマイクロ手術器具用洗浄器です。スターラーにより水流となって攪拌された洗浄水が、ダイヤモンドナイフや硝子体剪刀など超音波洗浄器を使用するとチップを損傷する恐れのある器具を安全に洗浄します。多様な形状の器具を最大で8本同時にセットできるので、人手をわずらわすことなく効率の良い洗浄が行えます。

スワール マイクロ手術器具用洗浄器は、電解アルカリイオン水100%の「スワール電解洗浄水100」または、2種類の酵素を配合した「スワール洗浄剤」が付属した2種類の組み合わせからお選びいただけます。

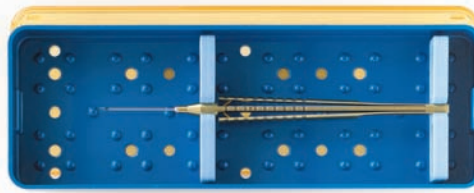
- MET-1001 スワール手術器具洗浄器 スワール電解洗浄水100セット  
構成品：電磁スターラー、回転子×2、器具取付用ラック、予備ディスク×2、洗浄用ピーカー(1000ml)、スワール電解洗浄水100(2000ml)×2、計量カップ(50ml)×2
- MET-1000 スワール手術器具洗浄器 スワール洗浄剤セット  
構成品：電磁スターラー、回転子×2、器具取付用ラック、予備ディスク×2、洗浄用ピーカー(1000ml)、スワール洗浄剤(1000ml)、計量カップ(10ml)×2







M-2703A



M-2701S

- M-2703A 硝子体器具用滅菌トレー 1本用/大スロット 190×64×19mm
- M-2702A 硝子体器具用滅菌トレー 2本用/大スロット 190×64×19mm
- M-2701S 硝子体器具用滅菌トレー 1本用/小スロット 190×64×19mm
- M-2701A 硝子体器具用滅菌トレー 2本用/小スロット 190×64×19mm
- M-4701A 硝子体器具用滅菌トレー 4本用/小スロット 190×100×19mm



硝子体器具をしっかり固定・保護します。M-2703A、M-2702Aはプロテクションキャップが取り付けられた器具に適し、M-2701SとM-2701A、M-4701Aはプロテクションキャップが取り付けられていない器具に適しています。



- 120001 プロテクションキャップ(製品に付属)
- 130001 器具洗浄用シリンジ 鑷子/剪刀用(製品に付属)



VR-720SS 器具洗浄キット



器具後方より洗浄液を通過してシャフト内の汚れを効果的に洗浄します。器具全体をしっかりと保護・固定した状態で作業できるので安全です。

【使用方法】



1. 器具洗浄キットをプロテクションキャップ取付部①と器具洗浄キット本体②とに分解します。  
①にプロテクションキャップを挿入し、しっかりと止まる位置まで押し込みます。



2. 洗浄する器具を①の後部より挿入し、器具がプロテクションキャップにしっかりとめ込まれた状態になるように固定します。器具挿入時はハンドルを閉じてチップ先端を保護し、器具がプロテクションキャップに固定された時には、ハンドルを開いた状態に保ってください。



3. 器具の後部より器具洗浄キット本体②を被せ①と接続します。洗浄液が漏れないようにしっかりと取り付けてください。シリンジに蒸留水を満たし、本体のシリンジ取り付け口に接続して洗浄を行います。洗浄水が器具のシャフトを通りチップ先端に向かって流れ出ていることを確認してください。  
※洗浄液に生理食塩水を使用することは絶対にお止めください。



4. 洗浄終了後、器具内に残った水分を除去するため、空のシリンジを使用して空気を送ります。完全に水分を除去するため、シリンジに無水エタノールを満し器具内部に通し水分を押し出します。最後に、無水エタノールを除去するため、シリンジで空気を送り無水エタノールを押し出します。

## VITREORETINAL MICRO INSTRUMENTS



株式会社 エムイーテクニカ

本社 〒170-0002 東京都豊島区巢鴨1-34-4  
TEL.03-5395-4588 FAX.03-5395-4866

大阪 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-16-22  
TEL.06-6479-1707 FAX.06-6479-1708

札幌 〒007-0884 札幌市東区北丘珠四条1-20-2  
TEL.011-792-6522 FAX.011-792-6522

福岡 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-18-28-706  
TEL.092-432-3740 FAX.092-432-3741

最新情報はホームページで [www.met Technica.co.jp](http://www.met Technica.co.jp)

E-mail: [infomet@mettechnica.co.jp](mailto:infomet@mettechnica.co.jp)

製品の仕様および価格は予告なく変更することがあります。

製造販売業許可番号：13B2X00180

201110-3-5000